



精神看護学セミナー&セルフケア事例検討会

## 多飲症患者への新しい看護

### 申告飲水を知ろう！やってみよう！広めよう！

多飲症は精神科においても生命の危険につながる症状の1つです。なんとかしなければ・・・そのような思いから水を制限しても、患者さんはまた水を飲む・・・その繰り返しに疲弊していませんか？今回は多飲症患者への新しい看護として注目されている「申告飲水」について、セミナーと事例検討会を通じて考えていきたいと思ひます。

午前の部では、精神看護学セミナー第1段として、多飲症患者に対して「飲ませない」から「安全に*おいしく飲んでもらう*」と発想を変えた「申告飲水」について実践や研究を行っている2名の講師の方にお話しいただき、午後の部では、多飲症患者の事例について検討会を企画しております。

多飲症への理解を深め、新しい看護について一緒に考えてみませんか？

福島県立医科大学看護学部 チーム精神看護

大川貴子 加藤郁子 佐藤利憲 田村達弥 吾妻陽子

日時: 令和元年7月27日(土) 10時~16時30分

場所: 福島県立医科大学8号館(旧看護学部棟) 午前 S301 午後 S302

〈スケジュール〉

10:00~12:30 精神看護学セミナー

プレゼンター: 相川 千寿子 さん (地方独立行政法人 山梨県立病院機構 山梨県立北病院)

伊勢野 明美 さん (社会医療法人 あさかホスピタル)

14:00~16:30 セルフケア事例検討会

事例提供 : 社会医療法人 あさかホスピタル

申し込み締め切り ; 令和元年7月20日(土)

〈申し込み・問い合わせ〉

福島県立医科大学看護学部 精神看護学 吾妻陽子

FAX : 024-547-1862

